

ジ エ イ コ ム
JCOM2018
(Japanese Conference on Myositis)
(旧：筋炎ワークショップ)

— 診療科の枠を越え、筋炎診療と研究の高みを目指す —

2018年 **10月27日(土)** 13:00 ~ 18:30
東京コンファレンスセンター・品川 5 F「大ホール」
東京都港区港南1-9-36 アレア品川内 TEL：03-6717-7000

JCOM ホームページ

※JCOM2018のプログラム、過去のプログラムをPDF形式でご覧頂けます。



http://www.jbpo.or.jp/med/jb_square/pmdm/myositis/

■ **開会挨拶** 神田 隆 先生 (山口大学 神経内科学)

■ **一般演題 (13:05~13:50)**

座長：藤本 学 先生 (筑波大学 皮膚科) / 富満 弘之 先生 (JA とりで総合医療センター 神経内科)

1. 「多発性筋炎、皮膚筋炎に合併した嚥下障害の予後」

名古屋市立大学 呼吸器・免疫アレルギー内科学 大村 晋一郎 先生

2. 「筋力低下、高CK血症で発症したCD30陽性悪性リンパ腫の77歳男性例」

JA とりで総合医療センター 神経内科 / 東京医科歯科大学 脳神経病態学分野 鬼木 絢子 先生

3. 「B型肝炎寛解期の抗PD-1抗体投与により生じた多発筋炎の1例」 筑波大学 皮膚科 石塚 洋典 先生

休憩(10分間)

■ **教育講演 (14:00~15:00)**

座長：清水 潤 先生 (東京大学 神経内科学) / 川口 鎮司 先生 (東京女子医科大学 リウマチ科)

1. 「筋炎に対する骨格筋エコー検査の現状と未来」

徳島大学 神経内科 野寺 裕之 先生

2. 「皮膚筋炎・多発性筋炎におけるパワードプラー超音波の有用性」

東京慈恵会医科大学 リウマチ・膠原病内科 吉田 健 先生

■ **話題提供 (15:00~16:00)**

座長：神田 隆 先生 (山口大学 神経内科学)

1. 「炎症性筋疾患の新国際分類基準 —美点と欠点—」

医療法人社団 桐和会 上阪 等 先生

2. 「わが国における封入体筋炎の診断基準」

東北大学 神経内科 青木 正志 先生

休憩(20分間)

■ **パネルディスカッション ~ 4科で最上の治療を目指す ~ (16:20~17:20)**

投票システム (アナライザー) を用いた参加型のパネルディスカッションを予定しています。

座長：上阪 等 先生 (医療法人社団 桐和会)

パネリスト：神田 隆 先生 (山口大学 神経内科学) / 清水 潤 先生 (東京大学 神経内科学)

川口 鎮司 先生 (東京女子医科大学 リウマチ科)

西野 一三 先生 (国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部)

藤本 学 先生 (筑波大学 皮膚科) / 富満 弘之 先生 (JA とりで総合医療センター 神経内科)

症例提示：〈症例1〉東京慈恵会医科大学 神経内科 恩田 亜沙子 先生

〈症例2〉山口大学 神経内科学 本田 真也 先生

〈症例3〉東京医科歯科大学 膠原病・リウマチ内科学 田中 奈緒 先生

■ **特別講演 (17:25~18:25)**

座長：西野 一三 先生 (国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部)

「Topic Role of selective chaperone-assisted autophagy in Immune-mediated necrotizing myopathy」

Werner Stenzel, M.D., Ph.D.

Department of Neuropathology, Charité – Universitätsmedizin, Berlin

■ **閉会挨拶** 上阪 等 先生 (医療法人社団 桐和会)

共催 JCOM (Japanese Conference on Myositis)
一般社団法人 日本血液製剤機構

※参加費 ¥1,000 (学生、前期研修医を除く)
※本会終了後、情報交換会を予定しております。
※マイカーにてご来場の際は、情報交換会での飲酒はお控えいただきますようお願い申し上げます。

記載されている薬剤の効能・効果、用法・用量につきましては、当該薬剤の添付文書をご参照ください。

【東京コンファレンスセンター・品川 周辺地図】



東京コンファレンスセンター・品川

〒108-0075 東京都港区港南 1-9-36

アレア品川 3F~5F

TEL (03) 6717-7000 FAX (03) 6717-7001

● 最寄駅：JR 品川駅、港南口(東口) より徒歩 2分